

週刊新潮

4月4日号
370円



13

日本の海に 救世主現る？

海だけじゃない、土、道路も変わる！

環境によくて、エコなもの。やさしくて力強いもの。地球はそんなものを求めている。日本の海も森も木も土も、さまざまな環境変化の影響や、また、自然災害の被害を受けている。そのダメージは年々大きくなりつつある。そんな折、ある情報が寄せられてきた。その内容とは？そして、編集部が発見したものは？

先日、編集部宛てに知り合いのダイバーから興味深い情報が寄せられた。その内容は、宮古島の海に置かれたブロックにサンゴが育っているとか、神奈川県や北海道の海中ではブロックが並んでいるところに海藻の森が出現したなどである。ブロックと珊瑚？ ブロックと海藻？ この不思議な情報にはさすがに好奇心も黙ってはいない。さっそく調査してみると、その正

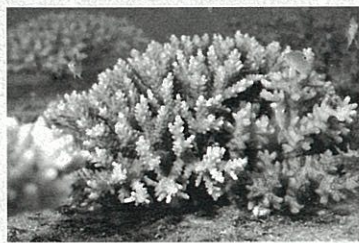
体は想定外のものだったのだ。

鉄鋼スラグってご存知だろうか？ 簡単に説明すると、鉄を作る際に石灰石を加えて鉄鉱石に含まれているシリカやアルミナといった鉄以外の成分を取り除くのだが、その時に出来た石や砂状のものをいう。

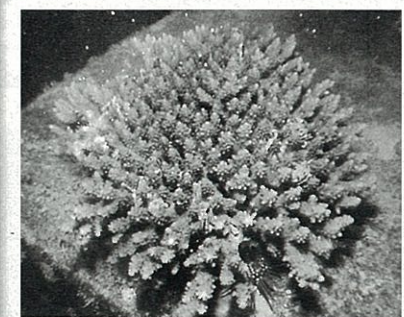
その鉄鋼スラグを原料として作られたブロックが、何とサンゴの生育を助けていたのだ。昨今の日本では、環境汚染やヒトデの被害によりその美しいサンゴ礁が壊されてもいる。一旦壊れたサンゴ礁はなかなか再生しない。ところが、鉄鋼スラグに二酸化炭素を吹き込んだ「マリンプロック」という製品が再生を助けていたのだ。

日本の海岸全域で 海の森を取り戻せ

また、海藻を復活させて海の森を作っていた張本人は、鉄鋼スラグに木材チップを発酵させた腐植土を混合した「ビバリーユニット」という製品だったのである。このユニットを鉄鋼スラグ製の藻礁用



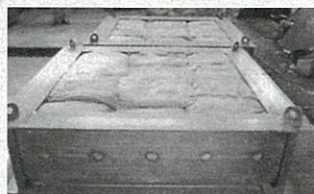
マリンプロック上で見事に成長したサンゴ



マリンプロック上で幼生（サンゴの赤ちゃん）から成長し産卵



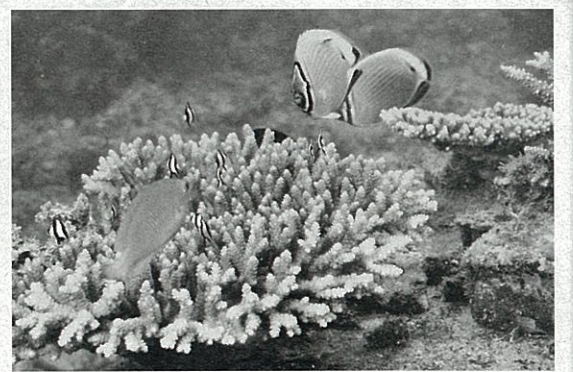
鉄鋼スラグから作られた藻礁用石材ビバリーロック



ビバリーユニットを充填したビバリーボックス



海藻が生長し豊かな海の森が形成される



成長したサンゴに集まる魚達